
■□■

□■□ 事故防止メルマガ「Think」／Vol. 252

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

// INDEX //

- 1・2022年3月後半の安全管理ごよみ
- 2・危機管理意識を高めよう～軽自動車の危険性について指導していますか？
- 3・交通事故の裁判事例～保険契約は詐欺取消の対象となり直接請求を認めず
- 4・今日の朝礼話題～ペダル踏み間違い事故は高齢者だけではない
- 5・【お知らせ】書籍／自己診断テストのデータ販売開始のご案内
- 6・【好評発売中】テスト「運転者のための『危険感受度』診断チェック」
- 7・【好評発売中】教育用DVD「備えよう！冬道運転～安全走行の心構え～」
- 8・【好評発売中】教育用DVD
「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド〈管理者編〉」

// //

★3月後半の安全管理ごよみ

◆1日（火）～31日（木）

——自殺対策強化月間（厚生労働省）

◆17日（木）

——山陽道「八本松トンネル居眠り運転事故」から6年

◆～20日（日）

——令和3年度運行管理者第2回CBT試験

◆21日（月・祝）

——春分の日

◆23日（水）

——世界気象デー

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<https://www.think-sp.com/2022/02/10/kongetsu-untentkanri-2022-mar/>

■危機管理意識を高めよう

『軽自動車の危険性について指導していますか？』

最近、スポーツカーの売上が落ちていると言われます。若者の自動車離れがすすみ自動車を移動の手段と割り切って、コストパフォーマンスのよい軽自動車などを選ぶ傾向が関係しているかも知れません。

若者だけでなく、高齢ドライバーでも軽自動車利用がすすんでいます。さらに企業ではコスト削減の目的から、軽い荷物を積む配達・営業等に軽自動車を導入する会社が増えています。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2022/03/01/kikikanri-compatibility-light-car/>

■交通事故の裁判事例

今回は、交通事故の被害者が加害者（無免許）が運転する車に付保されていた保険会社に損害の直接請求をした件で、保険契約者の告知義務違反などがあり、契約の有効性が争われた事例を紹介します。

『保険契約は詐欺取消しの対象となり、被害者の直接請求を認めず』

【事故の状況】

平成27年9月18日午前8時50分ごろ、Aは普通乗用車を運転して奈良県大和高田市内の信号交差点を走行中、右から赤信号を無視して進行してきたB車と側面衝突しました。

この事故で、Aは右肘関節部打撲傷、頸椎捻挫の傷害を負い、車両も全損状

態になるなど損害が生じたため、B車が契約している保険会社に対して、損害の直接請求を行いました。

これに対して保険会社は、Bは無免許であり、記名被保険者である妻はB車を使用していないなど、保険契約は詐欺取消しの対象になるなどと反論し、支払いを拒否しました。

【裁判所の判断】

「BがB車を購入した平成26年7月頃以降、B車の所有者及び自動車検査証上の使用者はBであり、同人のみがB車を運転し管理し使用する一方、妻がB車を使用することはなかったと認められるから、保険契約の申込時点において、B車の記名被保険者となり得る者はBのみであって、妻はB車の主たる運転者ではなく、B車を支配・使用している者ではなかったと認められる」

「にもかかわらず、Bは妻の代理人として保険契約を申し込むにあたり、B車の記名被保険者として妻の氏名及び生年月日が記載され、記名被保険者の運転免許証の色はゴールドである旨が記載された自動車保険申込書を作成・提出している。かかる行為は、実際にはB車を専ら運転し、使用・管理するのは、運転免許を有していないBであったにも関わらず、これを秘してB車を主に使用する者等が妻である旨、保険会社を欺罔（ぎもう）するものというほかはない」

「保険会社において、申込時点におけるB車を主に使用する者等が、運転免許を有していないBであり、妻はこれに該当しないことを知っていたならば、保険契約の締結に応じなかったものと解されるから、Bの欺罔行為により、誤信して保険契約を締結したものと認められる」

とし、保険契約は、詐欺取消しの対象になり、直接請求を認めませんでした。

（大阪地裁 令和元年5月22日判決）

■今日の朝礼話題

『ペダル踏み間違い事故は高齢者だけではない』

交通事故のニュースでは、高齢ドライバーのペダル踏み間違い事故がよく報道されます。発進時にコンビニエンスストアに突っ込んだり、駐車場で急発進して歩行者と衝突したりする事故です。

こうした報道が続くと、私達はペダルの踏み間違い事故は高齢者特有のものと思いがちです。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2022/03/01/tw-pedal-humimachigai/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。

（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

■【お知らせ】書籍／自己診断テストのデータ販売開始のご案内

2022年1月より、社内ネットワークによる教育にご利用いただける弊社出版物のデータ販売を開始いたしました。

本サービスにより、多岐にわたる弊社の出版物を貴社の社内ネットワーク上にアップすることが可能になりますので、ぜひご検討くださいませ。

（※）本サービスはデータの提供のみとなります。貴社の教育システム構築には対応しておりませんので、悪しからずご了承くださいませ。

●販売商品

パワーポイントファイル（書籍）、PDFファイル（自己診断テストデータ）

※いずれもテキスト取出しが可能です

●ご購入価格

基本料金（書籍／自己診断テスト1種）110,000円（税込）＋ご利用者1名ごとに77円（税込）

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3ISprNT>

■【好評発売中】自己診断テスト「運転者のための『危険感受度』診断テスト」

※仕様 A4判／4ページ（複写式）／カラー刷

※価格 550円（1セット＜5冊＞・税込・送料実費）

事故を防ぐためには、あらかじめ危険を予測して運転する能力、つまり危険感受性を高めることが大切です。

本テストは、6つのイラストを見て、自身が「危ない」と思う危険要因を答えることで、自分自身の危険に対する感受性を診断していただくことができる、一般ドライバー向けの自己診断テストです。

本テストだけで「右折時」「左折時」「バック時」の3つの交通場面それぞれにおける危険感受性と、「目に見える危険」「死角に潜む危険」「自車の行動が生む危険」の3つの危険要素に対する危険感受性の、2つの軸から診断することができます。

ぜひご自身の危険感受度の低い部分を把握して、今後の事故防止へとお役立てください。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3H0wO4i>

■【好評発売中】教育用DVD「備えよう！冬道運転～安全走行の心構え～」

※仕様 DVD（カラー17分）

※価格 79,200円（税込・送料無料）

※制作 ブラン・プロデュース

冬道を安全に運転するためには、冬道へのイメージをしっかりと掴むことが大切です。

冬の路面はその日によって、また時間帯によってどんどん変化していきます。本DVDでは、様々に変化する冬道の路面状況に合わせた運転の仕方を映像でわかりやすく紹介しています。

また、天候や環境の変化による運転意識の切り替えや、高速道路を走行する際の注意点など、冬道で事故を起こさないためのポイントを紹介していますので、ぜひ冬道での安全な走行にご活用ください。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3geKRs8>

■【好評発売中】教育用DVD「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド（管理者編）」

※仕様 DVD（カラー32分）＋テキスト「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド」1冊付

※価格 33,000円（税込・送料無料）

※制作 一般社団法人日本トラックドライバー育成機構

※監修 酒井 誠（一般社団法人日本トラックドライバー育成機構代表理事）

本DVDは、テキスト「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド」の内容に沿って映像化した教育用DVDです。

ドライバーに安全マインドを身につけさせるための具体例を映像でわかりやすく示していますので、視聴後すぐに事業所の安全マインド向上に取り組んでいただくことができます。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3rrOTTc>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<https://goo.gl/duF5ws>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

(令和4年3月1日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15ピアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

